

共育だより

～ 大切な命を守るために「備え」を万全に～

2022. 6. 30. №3 第一幼稚園・クロワッサン保育園

6月11日（土）に梅雨入りした熊本県地方は、早くも28日（火）に「梅雨明けした模様」との発表があり、統計開始以来最短の17日間の梅雨となりました。それと同時に、熊本だけでなく全国的な猛暑が続いています。例年今の時季は、梅雨末期の大雨に注意するような呼びかけが殆どでしたが、現在は、熱中症から大切な命を守ることが求められています。園では、日ごろから“なぜ定期的に水を飲むことが大事なのか”（喉が渇いたと感じたときには、体の水分がかなり少なくなっている・子どもや高齢者は、喉の渇きを感じにくい等）を子どもたちに伝えながら、定期的な水分補給タイムを設けていますが、よりこまめに行っていくよう職員間で再確認したところです。熱中症は室内での発生も数多く報告されています。ご家庭でも引き続きお子様の健康管理をお願いいたします。

さて、一日一日を丁寧に過ごしてきた1学期も、残り僅かとなりました。園生活の流れを掴んだ新入児さんたちは、それぞれの場で気の合うお友だちと好きな遊びを楽しんだり、少しずつできることが増え、先生やお友だちと一緒にいろいろなことに挑戦したりという姿が見られるようになっていきます。今後も健康・安全を第一に“幼稚園、保育園って楽しいね！”を子ども自身が実感し、笑顔がさらに輝きますよう職員一同力を合わせて生活してまいりたいと思っております。暑さの厳しい日が続きますが、保護者の皆様の「いってらっしゃい！」の声掛けは、子どもたちの一日の活力となります。ぜひ、明るい笑顔とともに送り出していただければ幸いです。



“あれ、なんだろう？”
先生の話に興味津々のたんぽぽ組



ガラガラうがい、
がんばっています。



プール、気持ちいいね。年長組

楽しかったね！ 年少活動参観



おおきくなってね。満3歳



かごをねらってなげよう！年中活動参観



English time クロワッサン



どんないろになるのかな？
～色水遊び～ 年少組

お知らせ・お願い

◎内科健診（5/19）、歯科検診（6/6）を行いました。当日欠席で未受診だった方は、早めの受診をお願いいたします。

◎3年ぶりに「プール遊び」を行っています。（プール開きの様子は、HPでご確認ください。）
毎朝、必ずお子様の体調チェックをコドモン or チェックシートにて報告してください。報告がない場合はプールに入ることができませんので、重ねてお願いいたします。
なお、「雷注意報」が発令されている場合は、安全のためプール内での水遊びは控えています。

◎戸外遊びは、「熱中症警戒アラート」や「暑さ指数（WBGT）」を計測する機器等を参考にしながら、暑さに十分留意して行っています。

★本園では、毎月1日を『ノーメディアデー』としています。これは、黒髪校区の「幼保小中連携会議」においてその重要性を考慮し、各施設で数年前から取り組んでいるものです。先日、オンラインで開催された会議におきまして、各施設の先生方と改めて情報を共有するとともに、今年度の活動内容等について確認をいたしました。今回は子ども達の日々の生活(園及び家庭)に関係が深い「健康・安全部会」を中心に行っている『ノーメディアデー』についてご紹介いたします。

ノーメディアデーについて

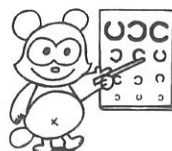
急速に進む情報化により、便利な世の中へと変化する現代社会ですが、長時間のメディア使用によって子どもたちの健康へ様々な影響があることが分かってきました。また、低年齢からメディアに触れ続けることによる「ネット依存」や、犯罪、事件等に巻き込まれるリスクが高まることなどを考慮し、健康・安全部会では、各施設においてメディアを使わない日＝「ノーメディアデー」を毎月1日に実施することを決定し、それぞれができる範囲での取り組みを行ってきました。(この活動は、上記施設のみならず地域住民にも働きかけ、校区全体で取り組むことを目指しています。)

それぞれのご家庭の生活スタイルに合わせてできることから実行していくことで、メディアとのかかわり方を改めて見直し、生活リズムを整えたり、家族とのコミュニケーションを深める(例えば:絵本の読み聞かせ等)ことに繋げていただければと思っています。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

【メディアとは?】

※スマートフォンやタブレット等のネットに接続できる機器だけでなく、テレビやネットに接続できないゲーム機器等、全てを含みます。

【メディアの長時間使用が続くとどのような影響があるのか?】



①体に与える影響

- 視力低下・・・文部科学省令和2年度学校保健統計調査の結果から
- ・裸眼視力1.0未満の者の割合は、年齢が高くなるにつれておおむね増加傾向となっており、小学1年生で約4人に1人、小学6年生で約半数が裸眼視力1.0未満となっている。(右表参照ください)

★文科省は「スマートフォンやタブレットなどの普及で、多くの子どもが一日の内に画面を近くで見る時間が増えた影響もあると考えられる」としています。

- 睡眠不足
- 体調不良
- 体力の低下

②心に与える影響

- 感情をコントロールできなくなる

③日常生活に与える影響

- 生活のリズムが乱れる(遅い就寝時刻⇒遅い起床時刻)
- コミュニケーション能力が低下する

区 分	裸眼視力 1.0未満の者
幼稚園	5歳 27.90
小学校	計 37.52
	6歳 24.22
	7歳 28.43
	8歳 33.89
	9歳 41.46
	10歳 46.51
	11歳 49.47
中学校	計 58.29
	12歳 55.19
	13歳 59.30
	14歳 60.61
高等学校	計 63.17
	15歳 63.29
	16歳 61.77
	17歳 64.43

(上) 令和2年度
統計調査結果から

～文科省HPから引用～

(右) 令和元年度
までの推移総括

区 分	裸眼視力 1.0未満の者
幼稚園	平成22年度 26.43
	27 26.82
	28 27.94
	29 24.48
	30 26.68
	令和元 26.06
小学校	平成22年度 29.91
	27 30.97
	28 31.46
	29 32.46
	30 34.10
	令和元 34.57
中学校	平成22年度 52.73
	27 54.05
	28 54.63
	29 56.33
	30 56.04
	令和元 57.17
高等学校	平成22年度 55.64
	27 63.79
	28 65.99
	29 62.30
	30 67.23
	令和元 67.61

【編集後記】最近の自然災害は、私たちの予測を超える形で起きることが多くなっています。2年前の人吉、球磨地方の豪雨などが記憶に新しいところですが、梅雨が明けたとはいえ、戻り梅雨の可能性もあるとか？

また、先日夜の“グラグラ…”に、一瞬緊張が走ったのは私だけではないと思います。いつ、どこで、何が起きてもおかしくないことを考えると、「非常持ち出し」「緊急避難場所」等の確認をしておくことが、自分の命、大切な人の命を守ることに繋がります。みんなで再確認いたしましょう。

新型コロナ感染者数の急増も気がかりです。それぞれ引き続き万全な対策を！ 【子育て支援相談員：北村】